

- * 6/20(Mon)夕方-6/23(Thu)夕方： 理研
 - * B3F samurai 計測領域での整理。
 - * Kappa 実験に借用していた Samurai 回路は殆ど返却。
 - * Kappa 磁石の分解/移動/仮置 (大津)。
- * PDC-P
 - * 2枚 Anode 面に放電/漏電流対策をして再度組立、ガス(He/CH4)置換 (~4日間)
 - * 高圧試験：一応+2.2/-0.1kV 程度までかかり、十分なカソード信号が見える。大分改善された。
 - * まだ電流が多めなので、+2.05/-0.1KV で HV conditioning 中。
 - * 読み出し回路の試験にうつれる。
- * FDC2
 - * 状況：ワイヤー張りは終了。アノード張力を再度測定し、ゆるめの物を張り替える予定。
 - * こちらで作った架台用の底板2枚を林栄に渡して、FDC2への取り付け+キャスター設置の相談をした。
 - * 7月中旬頃 B2F に搬入予定(?)。試験の場所(B3F/B2Fなど)については相談中。シールド板は忘れていたらしく間に合わない。
 - * FDC2 架台組立：多分7月下旬の予定(HIMAC ビーム試験の後)
- * TED
 - * イリサート加工済結晶(x32)、3" φ-PMT(x27)、optical coupling 2種を東北へ移動
- * FDC1/外箱(千賀)
 - * 信号用 Feedthrough フランジを10枚つけて真空試験中：手製のハーメチックシールをつけても殆ど変化無し。
- * STQ25 架台と関連して。
 - * LM レール表面は床から+100mm：ほぼ決定
 - * 架台設置工程表を見ると、周囲の上げ底床(特に回転テーブル、周辺テーブル上)は3月の commissioning に間に合わない可能性大。
 - * SBT, (ICB), BDC1, BDC2 用の上流架台は横方向の巾を~1500mm とし、高さ2000で設計してもいいか?
 - * FDC1/外箱/架台も H 2000 のままで構わないか?
- * 周辺床
 - * 信号用切欠：ケーブルラックなどの方式を相談させて下さい。